

文化芸術の発信拠点

写真美術館では、地域の文化について理解を深め、ふるさとへの誇りと愛着を創出し、市民自らが本市の文化芸術を後世に伝える活動や魅力を活用したコミュニティの形成を図ることを目的として、写真文化をはじめとする様々な分野の文化芸術団体の発表・活動の場として、施設の一部を提供いたします。どうぞお気軽にお問合せください。

「花の写真館」と「秋山庄太郎」と「花見山公園」

日本を代表する写真家・秋山庄太郎氏(1920～2003)は、昭和50年代に「花見山公園」を初めて訪れ、その美しさに強く惹かれて以来、ほぼ毎年春に撮影に訪れ、「福島には桃源郷がある」という名言とともに花見山の美しい光景を全国で紹介されました。

福島市は秋山氏のこれらの功績に対し、平成13年に「福島市ふるさと栄誉賞」を授与。

花の写真館は秋山氏の「想い」を象徴する施設として、平成15年4月に開館。写真愛好家をはじめとする多くの市民に親しまれてきました。

しかしながら、平成23年3月11日の東日本大震災により被災し、正面玄関上部の妻壁(ペディメント)の亀裂・傾斜や内装の崩落等により全面使用中止となり、約10年間休館を余儀なくされました。



駐車場の台数に限りがありますので、乗り合わせか公共交通機関のご利用にご協力下さい。

- 路線バス 「福島駅東口」から「福高前」下車 ※乗り場は「9番」ポール 停留所より徒歩約1分 東北自動車道 飯坂ICから約15分
- 車 13台 ※おもいやり駐車場含む
- 駐車場 ※満車の際は「保健福祉センター第2駐車場」をご利用ください。

福島市写真美術館 〒960-8002 福島市森合町11番36号
 電話 024-563-4990 FAX 024-563-4992
 開館時間 午前9時～午後4時30分
 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館あり
 入館料 無料 ※催事により有料

市有形文化財(平成14年6月17日指定) 旧日本電気計器検定所福島試験所社屋

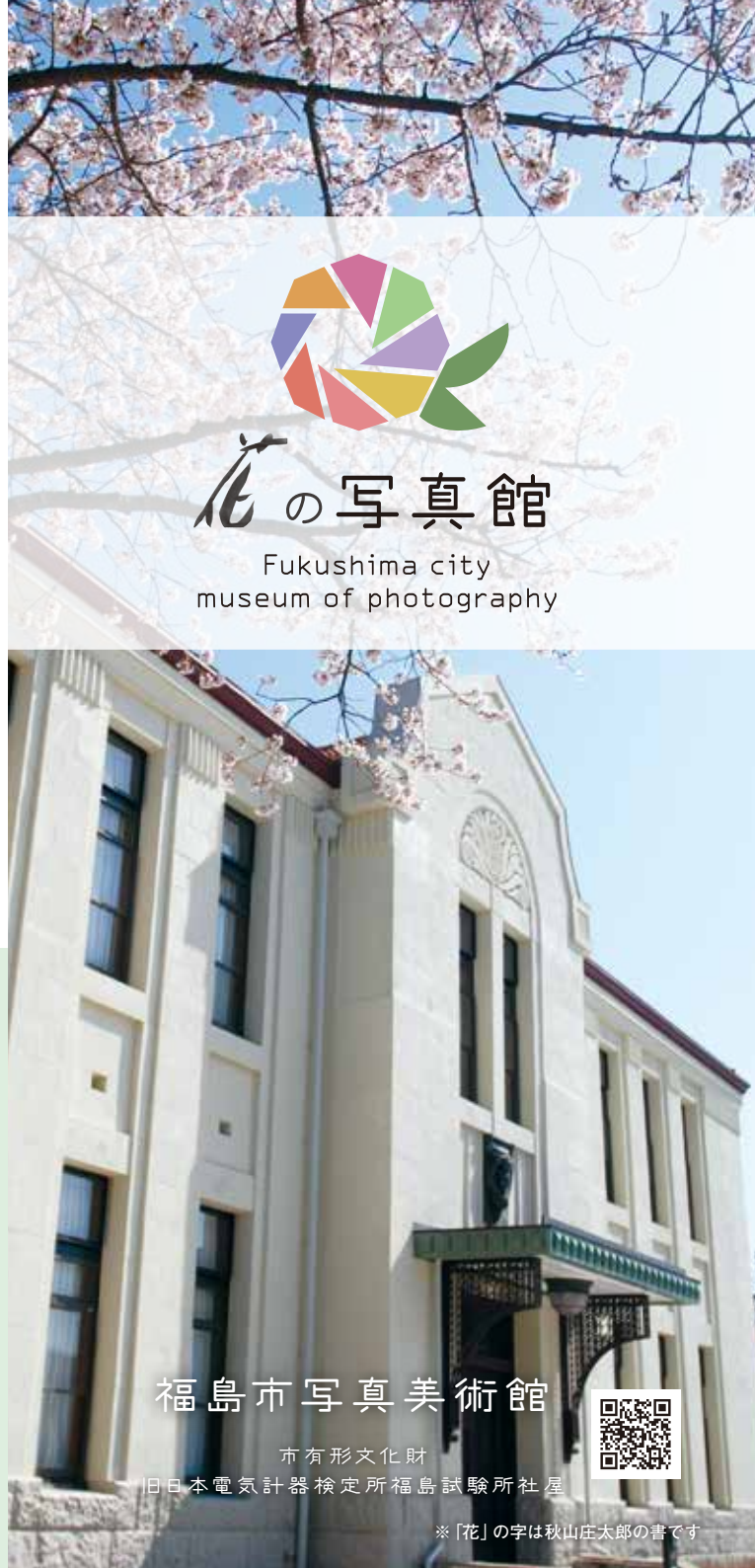
大正11年(1922年)、当時の通信省が東北北海道等の管轄を目的とした電気試験所福島試験所として開設した建築遺構です。平成10年(1998年)同施設の仙台市への移転によって空き屋となり、同12年本館を福島市に譲渡されました。

県内における大正期建立の官衙建築の遺構が乏しいことなどから、保存意義が多い建造物です。

石造り、寄棟造り、白壁と赤瓦葺き、総2階建て。柱型を意識するように上部がデザイン化されています。玄関廻りを外壁面から張り出すことで正面性を強調させ、屋根上部まで伸びたパラペット、レリーフ、玄関屋根廻りの意匠などが建物を印象的なものとしています。



昭和6年当時



花の写真館
 Fukushima city
 museum of photography

福島市写真美術館

市有形文化財
 旧日本電気計器検定所福島試験所社屋



※「花」の字は秋山庄太郎の書です



文化芸術の発表や活躍の場として 写真館の一部を提供します



2F

多目的室 (貸館)

様々な用途で利用できるお部屋を提供。「流し台」を完備しているため、絵画や書の教室等にも利用が可能。



企画展示室

主に市主催の企画展を開催するスペース。

旧所長室

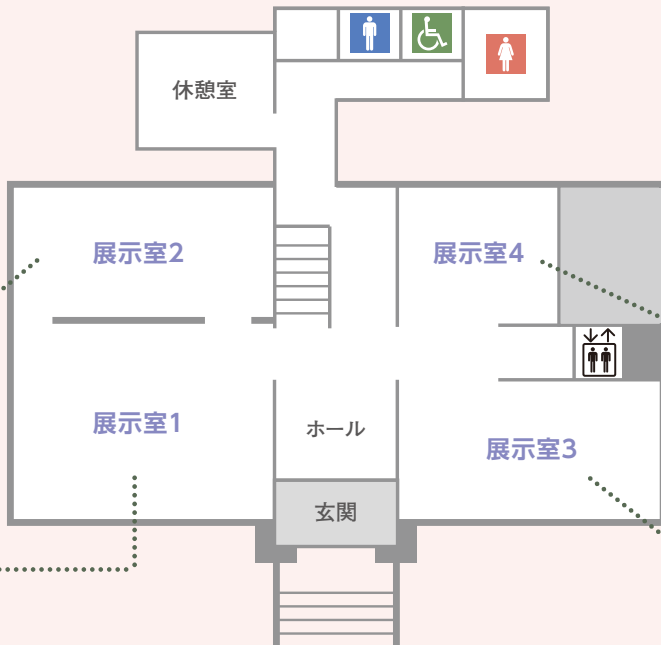
文化財の趣を感じられる部屋で、秋山庄太郎氏を顕彰するスペース。



1F

展示室1・2 (貸館)

文化財をそのままに、大正ロマンあふれる趣を感じさせる空間を演出。



展示室3・4 (貸館)

展示室1・2とは違い、モダン(近代的)な空間を演出。スポットライトも完備。



基本使用料

種別	金額
展示室1 (67.36㎡)	1日 4,400円
展示室2 (51.89㎡)	1日 3,400円
展示室3 (43.64㎡)	1日 2,900円
展示室4 (30.96㎡)	1日 2,100円
多目的室 (71.95㎡)	1時間 300円

特別使用料

種別	金額
冷暖房加算料	基本使用料の額の100分の20に相当する額
入場料等徴収加算料	基本使用料の額の100分の100に相当する額

※入場料等徴収加算料とは使用者が施設を使用するに際し、入場する者から入場料を徴収する場合及び営利を目的とする行為を行う場合。

附属設備使用料

種別	金額	備考
音響設備	一式1回 300円	マイク、アンプ
視聴覚機器	一式1回 300円	プロジェクター、スクリーン
アーム式スポットライト	一個1回 100円	
持込器具電気使用料	一キロワット1回 100円	

※3時間ごとに1回とし、3時間に満たない端数は1回に切り上げます。

(無料設備)

- ◆展示室: 展示パネル、ピクチャーレール用フック・ワイヤー、受付用テーブル、長テーブル、椅子等
 - ◆多目的室: 長テーブル、椅子、ホワイトボード、流し台等
- ※附属設備及び無料設備は、使用数量に限りがありますので予めご了承ください。

写真以外の作品展も幅広く可能にするほか、講演会やワークショップなど様々な用途での利用が可能です